

3 学年 4 組 社会科授業案

授業者鈴木弘敏

1, 日時 平成 16 年 6 月 30 日 (水) 第 2 校時 3-4 教室

2, 教材名 たからものを見つけよう!西奈っ子たんけん隊

3, 目標

- ・ 自分たちの住んでいる西奈学区のたからものを探す活動から、たからものの特色や意味、相互の関連などが分かり、そのたからものを大切にしていこうという気持ちを育てる。
(見方、考え方)
- ・ たからものを探す活動をした後、工夫した絵地図を作ることができる。(表現、まとめ)

4, 指導の構想

社会科の学習は、子どもたちにとって初めての出会いである。子どもたちは生活の舞台である身近な地域の中で、「登校の時この道路はいつも車が多い。」「この店では手作りの豆腐が売られている。」などのような様々な情報を得ながら生活している。また、生活科の学習で自分とのかかわりとして地域の探検をし、一人ひとりの気づきや発見を生かしながら「生活科マップ」を完成させている。まさに、社会科を学習する以前から子どもたちこそ身近な地域についての情報の持ち、地域に生きている主体者である。しかし、1つ1つの事象を知っているもののそれがもつ意味や相互の関係などには、まだ目を向けていないのが実状である。そこで、この単元では、子どもたちの生きた情報をもとに、主体的に社会に働きかけ、社会を知り、社会がわかり、社会に生きることのできる子どもを育むとっかかりの学習としたい。子どもたちは、様々な出会いを通して「どのようになっているのか」「どうしてなのか」「どうするべきなのか」などの疑問をつぶやきとして絶えずなげかけている。もし、調べ方やまとめ方・判断の仕方についてのイメージが湧き、試行錯誤しながらでも自らの問いを追究し続けるならば、自分なりのわかり方、見方、考え方を確立していくであろう。この3年生の時期に、社会科の学び方を学ぶ重要な単元と位置づけ、子ども自らが、問いを発見し主体的に「調べ、考える」学習になるような体験重視の時間にしたい。

しかし、「どこどこに見学に行こう」「何々について調べよう」「○○をしよう」「見学したことやたいけんしたことをまとめよう」だけでは、「活動あって内容なし」ということになりかねない。社会科のねらいは、社会的事象を通して調べる力とまとめる力を育むことだけではない。むしろ、調べた情報のいくつかを関連、比較して社会的事象のもつ意味や特色、相互の関連、働きや役割などがわかる力(見方、考え方)を育むことの方が大切である。つまり、市の社会部のねらいでも『社会力』(社会をつくるちから、人と人とがつながる力)をつけることが重要なのである。

また、たからものを調べる活動をした後、西奈学区の様子を四方位や地図記号・グラフ・文

章を活用しながら、絵地図や白地図に表していきたい。これは、地域の社会事象を観察・調査し、地図や各種の具体的な資料を効果的に活用し、調べたことを表現することにつながる。

本単元では、子どもたちに西奈学区の良さを再認識させることが大きなねらいとなる。日ごろ見慣れている景色をもう一度別の角度から見ていくのである。そのために子どもたちに投げ掛ける言葉を、「たからもの」としたい。たからものを考えさせることで、たからものがなぜ大切であるのか考える。自分と地域がより接近する。それが地域のひと、もの、ことに接することにもなる。また、具体的な手だてとして絵地図作りを取り入れる。絵地図を作成過程で「もう一度確かめい。」「もっと他にあるかもしれない」等の思いをめぐらしより地域のもつよさ、特色等に気付いていってほしい。一目で土地利用の様子が分かれば客観的に西奈地区を考えることができる。このような学習を通して子どもたちに西奈学区のよさを考えさせていきたい。

研修との関わり

<研究主題>他とかかわりながら進んで学ぶ子をめざして

<重点> 友達とのかかわりで個を高める授業の工夫

<仮説>共通な問題意識をもち、さらに多様な考えをもつ友達とかかわらせるようにすれば、個を高めることができるだろう。

本単元で研修と特に重なる部分は、たからものはどれが考える場面であろう。たからものとしていい場所、必要のない場所それぞれ子どもたちによって違いがあるだろう。子ども達の意見の食い違いを話し合いで解決したいと思うが、そこに友達とのかかわりがある。かかわることたからものとはいったい何なのか更に鮮明になるだろう。また、友達と探検したり、地図作りをしたりする活動も友達とのかかわりがある。ここでもかかわりながら話し合いが続けられるだろう。このような活動を通して研修の目的を達成していきたい。

5, 全体の構想 (15時間扱い本時は13時)

時間	予想される追究の流れ	留意点・手だて・評価
----	------------	------------

時間	予想される追究の流れ	留意点・手だて・評価
1 2	<p>いつまでも残したい西奈のたからものを見つけよう</p> <p>体育館はどの方角になるだろう</p> <p>体育館は北の方角だ 方位磁針を使ったら調べることができる</p> <p>学校の中を調べて地図に表そう</p> <p>北体育館 南プール 東正門 西西奈ランド</p> <hr/> <p>東西南北の入った学校の地図を作ることができたね</p>	<p>方位磁針を使って調べられることを知らせる。</p> <p>◇四方位の意味が分かったか</p> <p>地図をかくときには、上が北になることを知らせる</p> <p>◇四方位を入れた学校の地図をつくることできる</p>
3 4	<p>西奈学区を歩いて地図にまとめよう</p> <p>山に登って西奈学区を見よう</p> <p>北 7丁目 南 1丁目 真ん中辺り西奈小</p>	<p>梶原山に登り中腹から西奈学区を望む。 西奈学区の四方位を確認する</p> <p>学区の特色を知るために、航空写真、学区地図を提示する</p> <p>西奈学区の全体像をつかむ。</p>
4	<p>山に登って思ったことは</p> <p>学校が多い 家がいっぱい マンションが多い</p> <hr/> <p>西奈学区は家が多い</p>	<p>◇西奈学区は家が多い</p>
5	<p>西奈学区を更にくわしく見てみよう</p> <p>家のまわりのたからものを考えよう</p> <p>長尾川 公園 児童館 リンク西奈</p> <hr/> <p>ずっとあってほしいたからものがたくさんあるんだね</p>	<p>たからものという視点で自分の地域の残しておきたいものを考える。</p> <p>◇自分なりにたからものを考えることができたか</p>
6 7 8	<p>もっと他にたからものがあるかもしれない たからものを探しに行こう</p> <p>探検コースを考える</p> <p>瀬名1丁目 瀬名2丁目 瀬名3丁目 すずらん通り 児童館 リンク西奈</p>	<p>前時で考えたたからものは見学する。自分の家の近くの子とグループを作り探検に出かける。</p>

時間	予想される追究の流れ	留意点・手だて・評価						
9 10	<p>瀬名4丁目 瀬名5丁目 瀬名6,7丁目 桜藪公園 南沼上公園 竜南公園</p> <hr/> <p>自分の家のまわりのたからものを見つけることができた</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">探検した場所を絵地図に表そう</div> <p>たからものは分かりやすくかこう 家の全部かくのは大変だ。何か記号を使った方がいい</p> <p>消防署や交番もあった。何か記号を使えないかな 色を変えると分かりやすい</p> <hr/> <p>たからものとそのまわりの様子をかくことができた</p>	<p>施設の中も探検できる所をさせたい グループで探検するので交通には十分気をつけさせる 時間が余れば自分の家のまわりだけでなく他の地域も探検する</p> <p>◇自分の家のまわりのたからものを探検できたか。</p> <p>地図記号を教える</p> <p>グループごとに自分の家のまわりの絵地図をかく。</p> <p>◇たからものを中心に絵地図をつくることができたか</p>						
11 12	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">たからものの発表会をしよう</div> <p>探検して絵地図にまとめたたからものの発表しよう</p>	<p>◇自分の調べたたからもの以外に学区にはたからものがあることが分かったか。</p>						
13 本時	<p>自分の家のみ以外にもたからものがあった</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">たからものをきいて気がついたことを発表しよう</div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 25%; padding: 5px;"> <u>公共施設</u> リンク西奈 児童館 消防署 交番 学校 3つ 公園 8つ </td> <td style="width: 25%; padding: 5px;"> <u>自然</u> 長尾川 お茶畑 弁天池 </td> <td style="width: 25%; padding: 5px;"> <u>生活</u> 田子重 富士屋 かしわや </td> <td style="width: 25%; padding: 5px;"> <u>文化施設</u> 光鏡院 神社 </td> </tr> </table> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0; text-align: center;">西奈学区にずっと残したいたからものは</div> <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; padding: 5px;"> <u>リンク西奈</u> <ul style="list-style-type: none"> ・大人にとってもたからものだ ・お年寄りもたからものをつかっている </td> <td style="width: 50%; padding: 5px;"> <u>長尾川</u> <ul style="list-style-type: none"> ・生き物がいる ・大人が散歩している </td> </tr> </table>	<u>公共施設</u> リンク西奈 児童館 消防署 交番 学校 3つ 公園 8つ	<u>自然</u> 長尾川 お茶畑 弁天池	<u>生活</u> 田子重 富士屋 かしわや	<u>文化施設</u> 光鏡院 神社	<u>リンク西奈</u> <ul style="list-style-type: none"> ・大人にとってもたからものだ ・お年寄りもたからものをつかっている 	<u>長尾川</u> <ul style="list-style-type: none"> ・生き物がいる ・大人が散歩している 	<p>◇学校やお店が多いことが分かったか。</p> <p>◇ずっと残したいたからものを考えることができたか</p>
<u>公共施設</u> リンク西奈 児童館 消防署 交番 学校 3つ 公園 8つ	<u>自然</u> 長尾川 お茶畑 弁天池	<u>生活</u> 田子重 富士屋 かしわや	<u>文化施設</u> 光鏡院 神社					
<u>リンク西奈</u> <ul style="list-style-type: none"> ・大人にとってもたからものだ ・お年寄りもたからものをつかっている 	<u>長尾川</u> <ul style="list-style-type: none"> ・生き物がいる ・大人が散歩している 							

時間	予想される追究の流れ	留意点・手だて・評価
14 15	<p data-bbox="373 181 820 219">たからものを大切にしていこう</p> <hr data-bbox="258 228 1034 232"/> <p data-bbox="244 331 887 369">たからものを紹介するパンフレットを作ろう</p> <p data-bbox="244 412 788 450">たからもののよさをみんなに伝えよう</p> <p data-bbox="244 454 788 492">絵や文を入れて分かりやすく伝えよう</p>	<p data-bbox="1050 293 1477 412">◇たからもののパーフレットを分かりやすく作ることができたか</p>

6, 本時(1)目標 6月30日(水) 修正本時案 最終案

自分たちが調べてきたたからものは、子どもたちだけのたからものかと問うことで、たからものはそれぞれに意味があり地域の人々を支えていることが分かる。

(2) 展開

予想される追究の流れ	留意点・手だて・評価
<p style="text-align: center;">気がついたことを発表しよう</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 15%;"> <p><u>公共施設</u> リンク西奈 児童館 消防署 交番</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 15%;"> <p><u>自然</u> 長尾川 弁天池</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 15%;"> <p><u>生活</u> 田子重 富士屋 柏屋 長崎屋 古本</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 15%;"> <p><u>文化施設</u> 光鏡院</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 15%;"> <p><u>公園</u> 桜藪 新幕 梶原山 一本松 南団地</p> </div> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 20%;"> <p>みんながあつまる ところがある ↓ リンク西奈</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 20%;"> <p>もしものときのもの ↓ 交番 消防署</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 20%;"> <p>自然のもの のある ↓ 長尾川 弁天池</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 20%;"> <p>お店が多い</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 20%;"> <p>公園が多い ↓ みんなが楽しんでいる</p> </div> </div> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・学区地図にたからものに印をし、学区全体を子ども達に意識させる。 ・たからものの位置をシールではった学区地図を提示し、西奈学区を明らかにしておく。 ・前時の発表会でたからものが多く発表された。そのたからものを別の視点で考えさせるために気付いたことを発表させる。 ・列指名をして、多くの子の意見を聞く。 ・子どもの発言をもとにたからものを分類していく。
<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">今まで考えてきたたからものは子どもたちだけのたからものかな</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 30%;"> <ul style="list-style-type: none"> ・リンク西奈 図書館には子どもだけでなく大人も来る 大人の人たちが話し合いをしている おじいちゃんが絵の教室に通っている </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 30%;"> <ul style="list-style-type: none"> ・公園 子ども達だけでなくお年寄りも日なたぼっこしている 散歩に来て休んでいる人もいる ・お店 お店があると便利 お母さんが毎日買い物に行っている </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 30%;"> <ul style="list-style-type: none"> ・長尾川 大人の人が散歩している 子どもも生きものをつかまえることができる ・消防署 交番 何かあったときにすぐにかけてくれる 大人にも大切 </div> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px; text-align: center;"> <p>西奈地区みんなのたからものなんだね</p> </div>	<p>自己中心的なところがあるので、自分だけのものではなく地域のものであることをおさえない</p> <p style="text-align: center;">リンク西奈を日頃活用しているので、子どもだけでなく大人も利用していることを説明させたい</p> <p>◇たからものが子ども達だけでないことが分かったか</p> <p style="text-align: right;">地域のたからものの証拠をたくさん発表させたい</p>

視点 「たからものは子どもたちだけのものか」と問うことが、たからものは地域に住む人たちにもたからものであることへの気づきにつながったか